

木造耐火セミナー in 静岡

— 木造建築技術の「いま」と「これから」 —

8月23日(水)13:00~16:00 静岡音楽館AOI

シェルターなんようホール (山形県南陽市文化会館)
設計：大建設
施工：戸田建設・松田組・那須建設共同企業体



ハートホーム宮野新館



京都木材会館



イニエ南笹口



水の町屋 七日町御殿堰

これまで、木造建築は住宅を中心とした低層・小規模な建物が市場の大半を占めていましたが、木材の更なる利用拡大を図るためには、中高層・大規模建築物の木造化が必要不可欠です。

昨今、「木造耐火技術」の開発・実用化により、今まで鉄筋コンクリート造や鉄骨造でしか建てられなかった中高層・大規模建築物が木造で実現可能になりました。

木造建築を取り巻く環境はどのように変化しているのか。そして進歩し続ける木造耐火技術によって、木造建築の可能性はどのようにひろがるのか。木造建築技術の「いま」を捉え、「これから」を考えるセミナーを開催致します。是非この機会にお越し頂きたく、ご案内申し上げます。



Gビル自由が丘01 B館
設計：クライン・タイサム アーキテクト+フジタ
施工：フジタ

主催 一般社団法人日本木造耐火建築協会
共催 (株)シェルター、(株)吉野石膏
後援 静岡県、静岡市、(一社)静岡県建築士事務所協会、(公社)静岡県建築士会

JFWA 一般社団法人
日本木造耐火建築協会
Japan Fire-proof Wooden building construction Association

〒108-0014
東京都港区芝5-13-15 芝三田森ビル
TEL. 03-6809-4500 FAX. 03-6809-4501

木耐建

検索

木造耐火セミナー in 静岡

8月23日(水)13:00~16:00 静岡音楽館AOi

参加費 無料
抽選 100名

(一社)日本木造耐火建築協会について

一般社団法人日本木造耐火建築協会は、耐火木構造部材、及び同部材を用いた「中高層・大規模木造建築」の普及を通して、木造建築のマーケットを広げ、森林整備を進め、地域産（国産）木材の需要拡大、雇用の拡大、地域経済の活性化に資することを目的としています。

なぜ今「木造耐火」なのか

日本の森林蓄積量は年々増加し続けており、戦後の拡大造林で植林した木々は伐採期を迎えています。しかし、年々増え続ける材積量に対し、年間伐採量はまだまだ少なく、国産材が占める割合は国内の木材消費量全体の3割程度に留まっているのが現状です。木造耐火技術の確立により、規模または用途上、鉄筋コンクリート造や鉄骨造でしか建てられなかった建物が木造で建築可能となったことで、新しい市場の創出につながり、地域産（国産）木材の需要拡大、人と環境に優しい街並みの実現が期待されています。



スケジュール&アクセス

日時：2017年8月23日(水)
12:30開場、13:00開演~16:00
会場：静岡音楽館AOi
静岡市葵区黒金町1番地の9

12:30	開場
13:00	主催者挨拶 (一社)日本木造耐火建築協会
13:10	第一部講演「静岡の木材業界の新たな取り組み」 静岡木材業協同組合 理事長 滝浪龍司氏
13:50	第二部講演「木造耐火と石膏ボードの役割」 (株)吉野石膏 取締役 島崎潤悦氏
14:40	休憩
14:50	第三部講演「地域産材活用のための新技術」 (株)シェルター 常務取締役 安達広幸氏



※会場に駐車場はございませんので、近隣のコインパーキングをご利用ください。

事前申込制 お申し込みはFAXにてお願い致します。

※受付締め切り後、請書を8/17(木)より順次発送致します。
※お問い合わせはお電話にて承ります。(一社)日本木造耐火建築協会 TEL 03-6809-4500

締切 8月16日(水)
(一社)日本木造耐火建築協会
FAX 03-6809-4501

お申込み	参加	資料請求のみ	該当箇所に ○をお願い致します
貴社名		業種	行政・設計事務所・建設会社・その他()
ご参加者名	/	/	/ 計__名
ご住所	〒		
TEL		FAX	
E-mail			

主催 (一社)日本木造耐火建築協会
共催 (株)シェルター、(株)吉野石膏
後援 静岡県、静岡市、(一社)静岡県建築士事務所協会、(公社)静岡県建築士会